

<新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業（2024年度）>

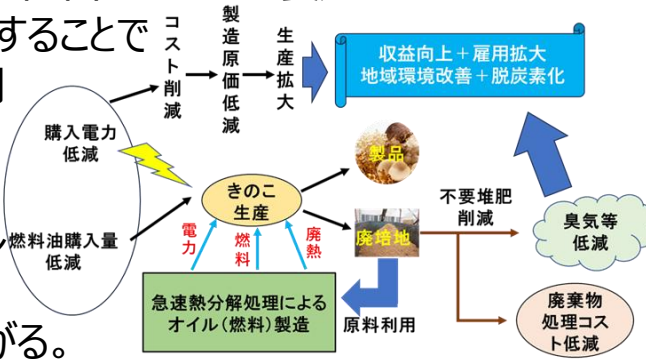
「廃菌床等農業残渣系等のバイオマスから効率的にオイルを製造する急速熱分解装置の開発」

1. 事業概要（バイオマス利用促進分野、フェーズA） 2. 三峰工業株式会社

【内容】
急速熱分解により低含水オイルを効率的に製造する小型反応炉等必要な要素技術の検証及び運転最適値を解明し高効率小型急速熱分解装置の開発につなげる。

【背景・経緯】
廃菌床等農業残渣や廃棄物系バイオマスは廃棄コストが高く、堆肥化等でも利用されているが余剰となる堆肥も多い。更に、少量分布、季節性、高含水など当該バイオマスが持つ特性から燃料利用は進まず、有効利用は排出地域の課題となっている。

【狙い、波及効果】
木質以外のバイオマスからも低含水オイルを製造でき、オンサイト利用が可能な小型装置とすることで当該バイオマスの燃料利用拡大を図る。廃菌床の他、家畜排せつ物等幅広いバイオマスから低含水オイルを効率的に製造する。廃プラとの共処理にもつながる。



本社所在地	群馬県北群馬郡榛東村大字広馬場 2 2 3 4 番
設立／資本金	1977年/1000万円
従業員数	6 名（西暦 2024年9月現在）
事業内容	焼却施設、熱分解装置、乾燥機 等産業機器の設計、製作、施工、 販売

3. その他機関

機関名：群馬県立群馬産業技術センター

- ・生成物を計量・分析・評価し、急速熱分解に於けるエネルギー収支、エネルギーバランスの状況を検証する。
- ・生成チャー及びガスの熱分解熱源として活用可能であることの確認及びGXの可能性について検討する。

【事業化】
主に排出量30t/d程度までを想定するが、市場調査結果を踏まえ、導入企業の採算性等も考慮し、総合的に装置の価格帯、ラインナップを検討する。